

～実践記録～

1. 学校名：信州大学教育学部附属松本小学校

2. 対象：4年生 児童35名

3. 活動内容

(1) 活動名 「より快適に避難所生活を過ごすための防災グッズを作ろう」

(2) 活動の目標

- ・防災グッズを繰り返し作る中で、新たな課題を設定するとともに、解決に必要な調査方法を明確にしながらか計画を立てる。
- ・自分と異なる意見や考えを生かしながら、協働的に探究活動に取り組む。

(3) ESDの視点、育成する資質・能力

①構成概念

- | | |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 多様性（多種多様な現象が起きていること） | <input checked="" type="checkbox"/> 公平性（一人ひとりを大切に） |
| <input type="checkbox"/> 相互性（関わりあっている） | <input type="checkbox"/> 連携性（互いに連携・協力すること） |
| <input type="checkbox"/> 有限性（限りがある） | <input type="checkbox"/> 責任制（責任を持って） |
| <input type="checkbox"/> その他（ ） | |

②育成する資質・能力

- | | |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 批判的に考える力 | <input checked="" type="checkbox"/> 他者と協力する力 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 未来像を予測して計画を立てる力 | <input type="checkbox"/> つながりを尊重する態度 |
| <input type="checkbox"/> 多面的・総合的に考える力 | <input type="checkbox"/> 進んで参加する態度 |
| <input type="checkbox"/> コミュニケーションを行う力 | |

(4) 関連するSDGs

- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
11 住み続けられるまちづくりを



(5) 活動の内容

信州大学教育学部附属松本小学校4年西組では、「校内にある防災倉庫の中には一人一食分の食料しかない」という事実と出会い、足りない分を自分たちで用意することにした。その際、必要な物を買って済ませるのではなく、自分たちで作って確かめて、改良していく歩みを繰り返し行ってきた。

避難所生活を実際にした上で、各自が必要だと考えた防災グッズ作りに励んだ。

- ①防災ザブトン…内側に割り箸を入れて強度アップ
- ②防災ぐつ…バックル、インナーソール付き
- ③新聞紙薪…新聞紙を細かくして作製、使った枚数によって大きさが異なる
- ④ヘルメット…内側にカバーとしてビニールを付けて装着感をアップ
- ⑤ラジオの手回し充電は人によって持つ時間は変わるか…10人以上の被験者で実験
- ⑥元原地区の避難者収容数調べ…元原地区町会長さんからのインタビューから作成
- ⑦寝袋・五目ご飯栄養素調べ…フリースを使った寝袋実験と防災食の調査
- ⑧リュックサック…新聞紙のみで作製
- ⑨ポリ袋洋服…上下セット、スタッフバック付き
- ⑩クッションマント…首からかけられるような仕掛け付き
- ⑪ひなん箱…寒い時に中に入る。内側にエマージェンシーブランケット付き
- ⑫あったかシート…内側にアルミホイルを入れて保温性アップ
- ⑬クッションマント…足も入れることができる。持ち運び用ビニールひも付き
- ⑭防水かんたんコタツ…四隅に割り箸を入れて強度アップ

- ⑮クッション…枕型
- ⑯防災長ぐつ…裏側に滑り止め、浸水性能実験済み
- ⑰クッション&スコップ&袋…スコップ3つ、クッション1つ
- ⑱イス…背もたれ付き
- ⑲新聞紙ねぶくろ…枕と足のせ付き

写真【②防災ぐつ (バックル付き)】



写真【③新聞紙薪】



4. 活動の成果

一つの目標に向かって、全員で同じ活動を行うのではなく、各自が必要だと考えた防災グッズ作りを行ったことで、積極的かつ発展的に、よりよい解決策を考え続けることができた。作った後に確かめて、新たな課題を見付け、改良していく歩みを繰り返し行っていく中で、思い付きに頼るのではなく、見通しや目的意識を明確にもって計画を立て実行する姿が増えたと感じる。

また、個の歩みを保障される環境があったことから、夢中になって活動に入り込む時間が増えた。より深く追究する中で、他者からの評価を必然的に求める姿も増えた。それによって、必要感のある関わりが生まれ、時に協働的に活動が展開されていくこともあり、他者と関わる心地良さを味わう姿もあった。

5. 指導方法・体制の工夫

- ①元原町会長のNさん